

# 令和6年度 第2回美術館運営協議会 会議要旨

日 時	令和7年3月26日（水）14：00～15：00
場 所	別府市美術館 研修室1
出席者	委 員：檜垣 正喜、友永 尚子、高橋 一成、中村 恭子、宮坂 美穂 (欠席) 新原 克哉、亀川 義徳 事務局等：社会教育課長、課長補佐、美術館長 学芸員
議 事	議題1 令和6年度美術館事業の経過報告 議題2 寄贈美術品の受入れについて 議題3 令和7年度の美術館企画展等について

## ■ 議題1 令和6年度美術館事業の経過報告

美術館館長から、配布資料に沿って、以下の項目を説明

- ① 6年度の観覧者・利用者の状況（2月末）
- ② 主催展覧会5件の開催状況及び団体・個人の展覧会18件（予定含む）
- ③ 展示作品の入れ替え状況
- ④ 主催講座（陶芸教室3、子ども講座4）
- ⑤ 職場体験（北部中学校生）
- ⑥ 社会見学（遠足）受入（南立石小学校3年・4年生、117名）
- ⑦ 美術館イベント（美術館でブゴンに会おう）
- ⑧ 広報等 市報10月号での特集記事、外国人の急増（インバウンド）

説明後の意見等は次のとおり。

- 【意見】市報の特集記事は美術館の概要が分かりやすくとても良かった。
- 【質問】外国人の増加は？→インバウンドによる個人旅行と思われる。

## ■ 議題2 寄贈美術品の受入れについて

- ① 旧ホテル赤銅御殿の首藤家関係者からの寄贈の報告

赤銅御殿「白蓮の間」に掛けられていた江戸天保期の浮世絵師・三島上龍《美人図》

- ② 熊井惇、末光捨一、池田祐介2点、筑紫富美子2点、加藤光馬7点、中條正一3点、脇坂秀樹、長谷川白田19点、福田平八郎、計37点の絵画、油布昌伯工芸1点、合計38点の受入れについて審議

説明後の意見等は次のとおり。

- 福田平八郎の作品《花菖蒲》の真贋について  
学芸員説明…長谷川白田の家族から寄附申込であるが、長谷川白田と福田平八郎の交流及び署名、落款から判断。

報告については了承され、②の受入については全て承認された。

## ■ 議題3 令和7年度の美術館企画展等について

令和7年度に予定している6つの企画展について概要説明。

説明後の意見等は次のとおり。

- 【意見】竹籠展や写真展なども検討してほしいとの意見がなされた。

## ■ 閉会